

科目名 (英文表記)	地域経済・経営II (パブリックマネジメント) (Regional Economy and Management II)		
科目区分	基礎科目	単位数	2 単位
担当教員名	宇野二郎 (非常勤講師)	ナンバリング	MBA_C_EM 5221
研究室番号	なし	研究室電話番号	なし
Eメール・アドレス	unoj@juris.hokudai.ac.jp		
授業の内容及び方法： 次頁以降に記載			
授業の目的と到達目標			
<p>現代では、ビジネスセクターとパブリックセクターの境界はあいまいになっているが、両者の間には、価値観や行動様式に違いも見られる。両者を架橋することで新たなビジネスと公共性を創造し、地域を再生していくためには、両者の共通点や相違点を正しく理解することが重要である。</p> <p>この授業の目的は、主に地方レベルを対象としてパブリックセクターの特性を知ることである。そのために、この授業では、地方自治制度の現状と課題について学んだ上で、「公営企業」として経営される水道事業の経営戦略を検討したい。</p> <p>到達目標は、地方自治制度の理解を通じてパブリックセクターの特質を説明できること、また、水道事業を題材としてパブリックセクターにおける経営戦略のあり方について自らの考えを説明できるようになることである。</p>			
使用教材：			
<p>宇野二郎・長野基・山崎幹根『テキストブック地方自治の論点』ミネルヴァ書房、2022年。 宇野二郎『公営企業の論理』勁草書房、2023年。 宇野二郎「公営企業における脱炭素化の展望：水道事業を中心に」『地方財政』62(9), 4-12, 2023年。 その他の関連文献は授業内で示す。</p>			
成績評価の方法：			
<p>事前課題10%、授業への貢献10%、各回の事後課題80%</p> <p>なお、評価に不服のある場合には、不服申立書（任意）を以て、アントレプレナーシップ専攻教務委員会委員長に申し出てください。</p>			
履修上の注意事項：			
<p>授業は基本的に、本シラバスの記載内容に即して進行しますが、変更・修正等の必要が生じた場合には、manaba上において、お知らせします。</p> <p>総講義時間の1/3を超えて欠席すると、評価上「不可」となりますのでご注意ください。</p>			